

ディズニープリンセス像の変化にみる イデオロギーの発展に関する考察

蔡雨菲

要旨

ディズニー映画に登場するプリンセス像は、性格的にも身体的にも次々と変化していくと同時に、イデオロギーの変遷も浮き彫りにしていた。本稿では、ディズニープリンセス像の変化を探り、現実社会の男女関係における「愛着-反対-協力」の展開によって、ディズニープリンセス像が救済される必要性から自己実現へと進み、他者を救済し始めるという、イデオロギーの相互作用がディズニープリンセス像に存在すると主張するものである。